

2012

なかどまりまつり

■8月10～11日 中里地区

■8月14日 小泊地区

■8月15～16日 下前地区



【海上安全パレード】

過ぎゆく短い夏を惜しむ「なかどまりまつり」は、中里地区を皮切りに、小泊地区、下前地区とそれぞれ行われ、よさこい演舞やねぶた運行、海上相撲、舟こぎ競争など、地域の特色を活かした多彩な催しが展開されました。

今年、中里地区が「駅ナカにぎわい空間」でオープニングを行ったり、小泊地区が津軽半島観光アテンド制作の立佞武多で小説「津軽」の再会シーンを演出したり、プログラム構成を変更した下前地区など、新しい試みが見られたなかどまりまつり。伝統のなにもささ踊りや太刀振りと合わせ、現代を生きる人たちのエネルギーが、まつりには凝縮されていました。



【舟こぎ競争】



【海上相撲大会】



【なにもささ流し踊り】



【歌謡ショー】



【太刀振り】



【ねぶたも中心街を練り歩く】



【AOMORI花嵐桜組 華麗に舞う】



【熱気がみなぎったよさこい中里】



【ファイナーレでエネルギーを爆発させるねぶた参加者】